

オープンホスピタル2026～見て、触って、医療を体験しよう～

神戸赤十字病院・兵庫県災害医療センター 初の合同開催!

10月10日(土)、神戸赤十字病院と兵庫県災害医療センターの2施設で、初めてのオープンホスピタルを開催しました。普段から病院として一体運営をしている両施設が協力して実現した企画で、当日は約150名の方にご来場いただきました。

小学4年生から中学3年生を対象に、50名限定の予約体験ブースを設け、医師体験3つと薬剤師体験、検査技師体験の計5つを実施しました。医療の仕事に興味のあるお子さんや、「知りたい」という気持ちを応援したいという思いから生まれた企画です。

予約なしで楽しめる自由体験コーナーでは、看護師、放射線技師、理学療法士などリハビリの仕事を紹介しました。また、赤十字ならではの取り組みとして、熊本での災害救護の様子を映像で紹介し、防災パネルを展示したほか、AEDを使ったCPR(心肺蘇生)体験も行いました。小さなお子さんから大人の方まで、さまざまな職業を体験していただきました。

来年も開催を予定しています。多くの方々のお越しをお待ちしています。



▲医師体験(脳血管止血手技)



▲医師体験(手術電気メス)



▲ドクターカー乗車体験

姫路赤十字看護専門学校の献血活動(レポート)

9月30日(水)、姫路赤十字看護専門学校において、血液センターによる献血が実施されました。当日は、本校の学生・病院職員・高校生が参加し、計37名が献血に協力しました。私たち学生は、講義や病院での実習を通して、病気や怪我の治療のために輸血の重要性を実感し、自分の血液が誰かの支えになることに大きな意義を感じています。これから困っている人を救うために、自分たちにできることを少しずつ行動に移していきたいと感じました。

本校では、学生奉仕団活動の1つとして、献血班が活動しています。月に4回程度、姫路みゆき通りで献血への協力を呼びかけています。また、学校行事である姫赤祭で、献血について知ってもらうための情報発信や献血への参加を呼びかけるブースを出展しています。献血をきっかけに、自分にできる社会貢献について考え、行動する人が私たち若い世代にも増えてほしいと思います。

これからも学生一人ひとりが赤十字の一員であるという意識を持ち、誰かのためにできることを大切に活動を続けていきたいです。

姫路赤十字看護専門学校 学生奉仕団献血班 班長



いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

〒 郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
口座記号番号:01110-0-1136
口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

「NHK海外たすけあい」キャンペーン

日本赤十字社では12月1日(火)から25日(金)まで「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施します。これは、世界各地の人道危機を支援するため、日本赤十字社がNHKと共同で毎年実施しているキャンペーンです。

第44回となる今回は、赤十字が基本原則に基づき、いかなる状況にあっても人道支援の空白地帯を生じさせることのないよう活動を続けていること、また、苦しむ人々に必要な支援を届けるためには、一人ひとりの協力が不可欠であることを広く伝えるために実施いたします。

皆さまの温かいご協力、よろしくお願いいたします。



街頭募金実施予定

①12月6日(日) JR三ノ宮駅前、②12月13日(日) JR姫路駅前 時間はいずれも13:15~14:45

講習会のご案内

対面での講習会

講習名	開催日時等	会場
救急法基礎講習	1月9日(土) 13:00~17:30	日本赤十字社兵庫県支部7階
	1月30日(土) 13:00~17:30	日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法救急員養成講習	2月13日(土)・14日(日) 9:30~17:30	日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法基礎・救急員養成講習	1月16日(土)・23日(土)・24日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30)	日本赤十字社兵庫県支部7階
幼児安全法支援員養成講習	2月6日(土)・7日(日) 9:30~17:00	日本赤十字社兵庫県支部7階
健康生活支援講習支援員養成講習	12月12日(土)・13日(日) 9:30~16:00	日本赤十字社兵庫県支部7階

オンラインで学べる赤十字講習会

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

講習内容	開催日	時間
【健康生活支援講習】今、考えようよ自分の健康☆	11月26日(木)	10:30~11:30
【救急法】知っておきたい急病・手当の基本☆	11月26日(木)	14:00~15:00
【幼児安全法】こどもの看病手当のしかた☆	12月17日(木)	10:30~11:30
【防災セミナー】災害への備え(大雨・土砂災害編)☆	12月17日(木)	14:00~15:00
【健康生活支援講習】ちょっと知ってみよう。認知症 ☆	1月20日(水)	10:30~11:30
【救急法】あなたは大切な人を救えますか?(一次救命処置)	1月20日(水)	14:00~15:00

☆印の講習は講義のみです。それ以外は実技を含みます。

企業や各種団体でもオンライン講習にお申込みいただけます。上記日程以外でも開催することがありますので、当支部救護課講習係にご連絡いただき、社内研修等にご活用ください。講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせは0120-078-456(振興課)まで

講習に関するお問い合わせ

Tel.078-241-1499

ホームページ(講習のページ)

<https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/>

※隔月(奇数月)に発行しています。

遺言・相続財産・お香典でのご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは ☎0120-078-456(振興課)まで

日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

ひょうごの赤十字 11月号 [2026年11月1日発行]

Japanese Red Cross Hyogo Chapter

ひょうごの赤十字

人間を救うのは、人間だ。

2026

11



- 令和8年熊本地震災害における救護班等の活動報告
- 神戸空港航空機事故総合対策訓練に参加
- 『楽しく学んで、いのちを守る力に』 赤十字講習100周年記念キャラバンを開催
- 赤十字防災ボランティア総合訓練・奉仕団交流会を開催
- 赤十字ポスターコンクール審査結果
- 兵庫県保育協会等へ救急医薬品セットを寄贈
- 神戸赤十字病院・兵庫県災害医療センター『オープンホスピタル2026』を開催
- 姫路赤十字看護専門学校の献血活動
- 赤十字150周年クイズ



日本赤十字社は
令和9年に150周年を迎えます



日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

令和8年熊本地震災害における救護班等の活動報告

7月28日(火)に発生した熊本地震に対し、日本赤十字社は発災当初より全国の赤十字の力を結集し、医療救護活動やこころのケア活動など、被災地における支援活動を展開してきました。

兵庫県支部では、8月2日(日)から被災地支援を開始し、これまでに医療救護班3班、日赤災害医療コーディネートチーム3チーム、こころのケア班3班の派遣に加え、熊本県支部での業務支援など、計52名を被災地へ派遣しました。

派遣された救護班等は、避難所での巡回診療や健康相談、避難所の衛生環境の改善、保健活動の支援、こころのケアを展開し、被災された方々に寄り添った活動に取り組みました。

現在、被災地では生活インフラの復旧や医療機関の再開が進み、支援のあり方も、地域の関係機関を中心としたものへと移行しつつあります。

日本赤十字社は今後も被災地の状況やニーズを踏まえながら、被災された方々の健康と安心を支える活動を続けてまいります。



派遣チーム		派遣元施設	派遣期間	活動場所
医療救護班	第1班	姫路赤十字病院、兵庫県支部	8月12日(水)～15日(土)	八代市
	第2班	神戸赤十字病院、兵庫県支部	8月27日(木)～30日(日)	八代市
	第3班	多可・神戸赤十字病院、兵庫県支部	9月11日(金)～14日(月)	八代市
災害医療コーディネートチーム	第1班	神戸赤十字病院、兵庫県支部	8月2日(日)～8月8日(土)	宇城市
	第2班	姫路赤十字病院	8月28日(金)～9月2日(水)	宇城市
	第3班	神戸赤十字病院	9月22日(火)～27日(日)	宇城市
こころのケア班	第1班	多可赤十字病院、兵庫県支部	8月21日(金)～25日(火)	氷上町
	第2班	姫路赤十字病院	9月6日(日)～10(木)	氷上町
	第3班	神戸赤十字病院	9月14日(月)～18日(金)	氷上町
熊本県支部支援		兵庫県支部	9月9日(水)～13日(日)	熊本市

神戸空港航空機事故総合対策訓練に参加

10月20日(火)、「神戸空港航空機事故総合対策訓練」に参加しました。

本訓練は、神戸空港で航空機事故が発生した際に、関係機関が連携して迅速に対応できるよう、消火救難活動や災害医療活動の手順や体制を確認するために実施されました。

訓練には、DMAT(災害派遣医療チーム)や医療機関のほか、消防、警察、海上保安庁、空港関係機関など多数の機関が参加しました。

当支部からは、神戸赤十字病院の救護班1班6名と兵庫県支部の災害対策本部要員2名が参加しました。救護班は医療救護エリアにおいて傷病者の対応を行い、災害対策本部要員は合同調整所で関係機関との情報共有や連絡調整にあたりました。

参加した救護班員からは、「実際の災害現場に近い状況で訓練を体験し、関係機関との連携の重要性を学ぶとともに、日赤の一員としての自覚を深めることができた」「訓練の経験を今後に活かし、災害時に困っている方々の力になれるよう努めたい」などの感想が寄せられました。

兵庫県支部では、今後も各種訓練への参加を通じて、災害対応力の向上を図り、県民の皆さまの安全・安心を支えるための体制強化に努めてまいります。



『楽しく学んで、いのちを守る力に』 赤十字講習100周年記念キャラバンを開催

10月24日(土)、人と防災未来センター敷地内で開かれた「ALL HAT 2026」の会場で、日本赤十字社の講習事業が令和8年12月に100周年を迎えることを記念し「赤十字講習100周年記念キャラバン」を開催しました。当日はあいにくの雨予報でしたが、イベント開始に合わせるように雨が上がり、青空も見えました。

心肺蘇生やAEDの使い方、ロープワーク、高齢者疑似体験などの講習体験に加え、キッズ救護服などの着用、ハートラちゃんとの記念撮影、缶バッジ作り、簡易無線通信体験など、幅広い世代が楽しめる企画を実施しました。

メインステージでは、AEDトレーナーや心肺蘇生訓練人形を備えたキャラバンセットを奈良県支部から引き継ぐ引渡式を行い、生安事務局長が講習事業のさらなる発展への決意を述べました。会場には多くの方が来場し、親子でAEDの使い方を確かめるなど、笑顔でにぎわいました。

これからも、100年にわたり受け継がれてきた赤十字の講習事業を、次の世代へとつないでまいります。



赤十字防災ボランティア総合訓練・奉仕団交流会を開催

10月18日(日)、兵庫県支部にて「令和8年度赤十字防災ボランティア総合訓練・奉仕団交流会」を開催しました。当日は、赤十字防災ボランティアメンバー 20名、特別赤十字奉仕団4団8名、地域赤十字奉仕団 11団 28名、総勢 56名が参加しました。兵庫県内の赤十字奉仕団が一堂に会して研修会を行うのは、今回が初めてです。

午前中は、大釜を使った炊き出し訓練を実施しました。赤十字防災ボランティア・リーダーが3班に分かれ、大釜の組み立て方や収納方法、点火方法等を説明しました。参加者は、実際に大釜の組み立てなどを体験し、災害時に役立つ知識や技術を学びました。昼食にはその炊き出しを活用した非常食を試食し、災害時の食事についても理解を深めました。

午後の第一部では、各奉仕団が日頃の奉仕活動を紹介し、お互いの奉仕団が普段どのような活動を行っているかの情報交換を行いました。

第二部では、救急法競技大会「胸骨圧迫レース」を開催しました。胸骨圧迫の正確さを競うレース(8班)で、参加者の熱戦が繰り広げられ、会場は大変盛り上がりました。

参加者からは「1日を通して、様々なことを学び、楽しかったです」「いろいろな団体や世代を超えて交流でき、新たなネットワークが広がりました」といった感想が寄せられました。

今回の訓練・交流会は、災害時に役立つ知識や技術を学ぶとともに、各奉仕団同士のつながりを深める貴重な機会となりました。



赤十字ポスターコンクール～たくさんのご応募ありがとうございました～

兵庫県支部では毎年「赤十字ポスターコンクール」を実施しています。今年度は「いのちと健康を守る赤十字の活動」、「赤十字講習事業100周年」をテーマとして作品を募集したところ、小・中・高・特別支援学校の38校から252作品の応募をいただきました。28作品が入賞しましたが、ここでは最優秀賞・赤十字講習事業100周年特別賞の2作品をご紹介します。

※兵庫県支部ホームページにて、入賞作品および展示予定などをご覧ください。詳しくはこちら▶



最優秀賞



赤十字講習事業100周年特別賞



兵庫県立姫路工業高等学校1年 松本萌音さん

尼崎市立大成中学校3年 森田結衣さん

兵庫県保育協会等へ救急医薬品セットを寄贈

10月7日(水)、兵庫県保育協会等へ、救急医薬品955セットを生安事務局長から寄贈しました。

この事業は、日々、子供たちの健康と安全を支えておられる保育関係者の皆さまへの感謝と敬意

を表するとともに、保育現場における子供たちの健康・安全をサポートする一助として、令和2年度から始めました。今年度は、兵庫県保育協会、神戸市私立保育園連盟、姫路市保育協会、西宮市私立保育協会の4団体に寄贈させていただきました。

今後も、地域に必要とされる支援を届けてまいります。



赤十字150周年クイズ??

令和9年5月、日本赤十字社は創立150周年を迎えます。150周年に向けて、赤十字の歴史や活動等をクイズでご紹介します!

Q1 日本赤十字社の前身「博愛社」の設立に関わった人物は誰でしょう。
①坂本龍馬 ②佐野常民 ③西郷隆盛

Q2 日本赤十字社が最初に行った災害救護はどの災害でしょう。
①磐梯山の噴火 ②伊勢湾台風 ③関東大震災

クイズに答えると、コウノトリハートラちゃんのスマートフォンの壁紙をプレゼント! たくさんのご回答お待ちしております。

回答はこちらから▶

